

# おしらがみ

『おしらがみ』は、遠野市立図書館の図書館だよりです。  
『遠野物語』に出てくる神様「オシラサマ」に掛けて、  
図書館の情報を”お知ら”せする”チラシ(紙)”なので  
『おしらがみ』をタイトルに起用しました。

2012年\*秋号

遠野市立図書館

〒028-0515 遠野市東館町3-9

TEL:0198-62-2340

FAX:0198-62-5750

2012年9月発行

NO.11

## 夏のおもいで

今年の夏は例年に比べて、とても暑い日が続きましたね。  
茹だるような暑さ、照り付ける日差し…そんな中、図書館では  
ひんやりと涼しくなるようなイベントが行われました！  
今回の「おしらがみ」では、その模様を振り返ります。

## 夏休み工作会

毎年恒例となりました図書館活動専門員による『夏休み工作会』。  
今回は、8名の子どもたちが参加してくれました。  
今年的工作会では、みんなで「紙すき和紙」作りに挑戦しました！  
参加してくれた皆さんはとても熱心に取り組んでくれて、  
紙の素に色をつけたものや、押し花や折り紙などをすき込んだもの、  
スタンプでカラフルにデザインしたものなどなど…様々な作品を  
完成させていました。その後、それぞれの完成した作品と共に  
みんなで記念写真も撮りました。  
水を使う作業だったので、手元が涼しくて夏にはぴったり！  
工作会は小学生が対象のイベントでしたが、一緒に参加して下さった  
保護者の方も親子での紙すきを楽しんでくれていたようでした。



## おばけの本展



『ひや〜りぞくぞくおばけの本展』には今年もこわ〜い「あの人」が  
図書館にやってきてくれました！  
西洋妖怪であるメデューサにイメージチェンジ&顔が白〜い相棒を  
連れてきた「あの人」がいるおばけやしきコーナーには、利用者の方  
の他にも博物館へご来場の観光客の方々にも多数足を運んで  
いただきました。  
コーナー撤去後に来館したお子さんからは「あ！いなくなってる！」  
との残念そうな声も…「あの人」は昨年に引き続き、みなさんに  
いっぱい驚いてもらって大満足！惜しまれつつも図書館を去って  
いきました…。また来年も遊びにきてくれると思いますので、「あ  
の人」が今度はどんな姿でやって来るか、楽しみにしててください！

## 特別整理 休館日の おしらせ

11月24日(土)～30日(金)まで、特別整理期間のため  
遠野市立図書館および宮守ゆうYOUソフト館を休館とさせて  
いただきます。

なお、返却のみ返却ポストで受付させていただきます。

ご迷惑をお掛けしますが、ご理解とご協力をお願いいたします。

※12月1日(土)からは通常通りの開館となります。

# イベント情報

## 企画図書展 場所◆図書館1階ホワイト

### 『心がほっこり 手紙の本展』

期間◆2012年10月17日(水)～11月11日(日)

内容◆だんだんと寒くなってくるのにあわせて、心からほっこりあたたまる本を展示します。

### 『クリスマスの本展』

期間◆2012年12月1日(土)～12月25日(火)

内容◆クリスマスに関する本を展示します。

期間中には皆さんとツリーの飾りつけをするイベントも予定しています。

## 文学さんぽ コース◆石川啄木記念館→盛岡てがみ館→もりおか啄木・賢治青春館→先人記念館

日時◆2012年10月31日(水) 午前8時出発

対象◆市内在住の方(先着順20名・定員になり次第締め切り)

※参加には申込みが必要です。申込期間は10月4日(木)～10月23日(火)です。期間外は受付いたしません。

内容◆石川啄木没後100年を記念して、図書館活動専門員といっしょに巡るバスツアーです。

詳しくは広報遠野10月号、または遠野テレビで10月4日放送の「図書館だより」、

図書館内または「とぴあ」に10月より掲示するポスターをご覧ください。

お問合せ◆遠野市立図書館(電話番号は表のタイトル隣に記載しています)

## 子ども映画会 場所◆図書館視聴覚ホール

日時◆毎月第1土曜日 午前10時50分から

内容◆グループわらべによるよみきかせや、ビデオ上映を行います。

日程◆2012年10月6日、11月3日、12月1日

## 特別映画会 場所◆図書館視聴覚ホール

日時◆2012年12月23日(日) 午前11時から

内容◆「クリスマスの本展」にあわせてたのしいお話を上映します。

## よみきかせのひろば 場所◆図書館児童コーナー

日時◆毎月第4日曜日 午前11時から

内容◆遠野おはなしきゃらぼんが絵本のよみきかせや紹介、よみきかせ指導などを行います。

日程◆2012年9月23日、10月28日、11月25日

## 本の紹介コーナー



『千年鬼』

西條奈加/著  
徳間書店/発行

額に2本の角をもつ「人鬼」。本当に恐ろしいのは、鬼よりもその「人鬼」である。小鬼は「民」を人鬼にさせぬため、黒鬼とともに過去世を見せ、「民」の中にある鬼の芽をつんでいく。小鬼の優しさが心にしみる、時代物風ファンタジーです。

(箱石)

## \* 編集長のつぶやき \*

今年は暑い暑い夏が長引いていますが、暦の上では涼くなる季節になってきました。

暑さが去った10月頃には、上記のイベント情報にも記載がありますが、図書館では「文学さんぽ」という日帰りバスツアーを企画しております。

ぜひぜひご参加のほど、よろしくお願ひいたします！

